

心ひとつに

仙台市立仙台青陵中等教育学校
第6学年通信 No.2
R. 2. 4. 22(水)

試されている「自分」



15日の登校日に提出してもらった課題の点検が終わりました。ここから見えてきたのは**今自分が置かれている状況を理解しているかどうか**ということです。現役受験生である6年生の皆さんにとっての2ヶ月間の休校は、既に高校3年生の学習内容を全て終えている浪人生との差を大きく広げることになっていることは容易に想像できるに違いありません。1月の学年集会で受験までのスケジュールを立て、担任の先生と面談しながら具体的な内容(どの教材を用いて、何をいつまでに終わらせるのか)を決めていたはず。それらは、あくまでも普通通りに登校することが大前提でした。理系であれば、授業で数学や理科の新たな分野を学習しながら、同時進行で自分の受験勉強も進める計画でした。授業が進められない現在、やらねばならないことは何なのかを再考しなければなりません。学校が再開したときの授業のスピードを考えなければなりません。**勉強は競争ではありませんが、受験は競争です**。残念ながら様々な理由で定員が決まっているので、競争に勝って定員内に入らなければならないのです。この現実から目を背けるわけにはいきません。

小学生のように「学校の宿題をやって終わり」「学校がないので暇だ」「何をしようか」というところで止まっている人はいませんか。あるいは、やらなければならないと分かっているけど、できない自分に自己嫌悪している人はいませんか。または、自分の力を伸ばすために課題を有効に活用するのではなく、提出しなければならないから仕方なくやっている人はいませんか。**今年度の受験は、今の「自分」の姿でほぼ決まりだと思えます**。人間は苦しいときや追い詰められたときに、普段は気付かない自分の本当の姿が見えるものです。海外研修でも経験したことです。自分のことを自分で考え、自分の力で切り開いていく力、根気強さ等、これまで繰り返し指導されてきたことが本当に身に付いていたのかどうか分かります。先生たちは今後の学習のために次の課題を提示していますが、これらは必要最低限の課題だと考えてください。残る時間は自分本来の勉強に使ってほしいと思います。

お知らせ

- ◎理系「生物」の課題は授業再開後に提出することになっています。そのつもりで学習を進めてください。
- ◎生物の山本先生からは2月に連絡されていますが、NHKの通信高校講座等自学の参考になるものが提供されていますので、有効活用することをお勧めします。また、Web上に様々な無料の学習動画も配信されていますので、特に理系の生徒たちは、できるだけ自分で学習を進めてください。
- ◎数学の課題「練磨」の解答を求めている生徒がいるようですが、入試は自力で解けなければ通用しません。調べながらでも自力で粘り強く取り組んでください。どうしても理解できなかった場合は、学校再開後に質問をしてください。
- ◎1年生の学年だよりには1週間の時間割が掲載されていますが、どうしても受験生にならない6年生は、それを参考に時間割を机の前に貼って生活してみるのもよいでしょう。
- ◎4月に配付予定だった「健康カード」につきましては、急遽5月の配付になりましたので、次の登校日には提出の必要がありません。6学年だより1号5月7日の予定を訂正いたします。

- ◎感染予防のため、登校日が決定したら、**毎朝、検温**をしていただくことになります。慎重の上にも慎重を期さねばならない状況の中、**一人の油断**が取り返しのつかないことにもなりかねません。現在は各家庭で人との接触を避けた生活をしていますが、検温の習慣を身に付けていただくと学校再開後も助かります。また、検温だけでなく、**不要の外出**がないように、くれぐれも御家庭での生活に十分気を付けさせてください。御協力をよろしくお願いします。
- ◎海外研修報告集が完成しました。本来ならば、学校再開後の総合の時間等で読み合いをするところですが、この状況で日程的に厳しいところがありますので、先日、配付させていただきました。時間のあるときに、是非御覧いただきたいと思います。興味深いテーマや多くの学び、視点があり、読み応えあるものに仕上がっています。
- ◎**化学・物質生命科学基礎選択者**の皆さんへ大切な連絡です。

化学・物質生命科学基礎 自宅学習用テキストについて

<窪田>

実質的に授業再開の目処が立たなくなっています。それぞれ家庭で学習をしていると思いますが、セミナー化学基礎+化学では「分からない」や「不安」という生徒に自宅学習用テキストを紹介しします。(5年次に紹介した物です。)

自分で「教科書を読んでも全てが大事に見えて内容まとめるのが苦手」あるいは「教科書内容の理解確認をしたい」という生徒に適しています。

一般書店販売では販売できない商品なので、学校で発注して住所を校内印刷した上で、学校から自宅へ郵送します。

支払いは、問題集に同封される振込用紙で「鈴木書店」に振り込みになります。

(A)

レットライノート化学基礎 3冊パック

(税込み750円+郵送料370円=1,120円)

- 1.物質の構成
- 2.物質と化学反応式
- 3.物質の変化

(B)

レットライノート化学 5冊パック

(税込み1,500円+郵送料370円=1,870円)

- 1.物質の状態
- 2.熱・電池と電気分解・反応の速さと平衡
- 3.無機物質
- 4.有機化合物
- 5.高分子化合物

(C)

レットライノート化学基礎+化学 8冊パック

(税込み2,250円+郵送料520円=2,770円)

3冊および5冊の生徒には レターパックライト、8冊の生徒にはレターパックで自宅に届けられます。問題集代と郵送料は 同封の振込用紙でコンビニ払いとなります。払込手数料はかかりません。

購入希望者は、担当(窪田)の学校 address に4月24日(金) 16:30までに e-mail で申し込んでください。[窪田: chemikubo@sendai-c.ed.jp]

e-mail を送れない場合は、FAX で学校に申し込んでください。

以下 申し込み文例です。

(B) レットライノート化学 5冊パック を申し込みます。

6年1組40番 青陵 太郎